

科目名		呼吸器内科学演習	
科目責任者	矢 寺 和 博	(呼吸器内科学 教授)	
担当者	川 波 敏 則	(呼吸器内科学 准教授)	
担当者	山 崎 啓	(呼吸器内科学 講師)	
開講時期:	2～3年次	単位数:	6 単位
		時間数:	90分× 45 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>胸部X線写真、胸部CT、呼吸器内視鏡、肺生理機能検査等を用いて、肺機能生理、呼吸器感染症の原因微生物の検索、解析法を学び、その意義や問題点を理解し、その手技を演習して習得する。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 呼吸器内視鏡(気管支鏡)の原理を説明できる。 2) 気管支鏡により気管支内腔の観察、経気管支肺生検、気管支肺胞洗浄ができる。 3) 気管支鏡により超音波内視鏡下リンパ節生検ができる。 4) 胸腔鏡を用いて胸壁の観察、胸膜生検ができる。 5) 呼吸器検体を用いて、グラム染色などの細菌塗抹、培養、抗酸菌塗抹、培養ができる。 6) 分子生物学的手法を用いて、呼吸器検体中の病原微生物を推定することができる。 7) 分子生物学的手法を用いて、細胞機能を解析できる。 8) 胸部CTの画像所見から、病態の推測・把握ができる。 9) 肺生理機能検査の原理、結果の解釈、問題点を説明し、論じる事ができる。 			
● 評価方法	検討会でのプレゼンテーション内容 40%、討議への参加度・積極性 30%、課題レポート 20%で総合的に評価する。		
● 参考文献	演習の中で必要に応じ紹介する。		